

令和2年6月1日

取引様各位

〒167-0042

東京都杉並区西荻北 2-3-9

Ken's 西荻北ビル 3階

日本トラス化学株式会社

代表取締役 川邊日出海



独立行政法人製品消費評価技術基盤機構（NITE）からの
公表に対するメーカーの公式見解

平素は弊社次亜塩素酸（微酸性）の除菌消臭水の
TR+（ティーアールプラス）をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
評価技術基盤機構（NITE）から公表された次亜塩素酸水に関するファクトシートに対し
て多くのお問合せをいただいておりますので、メーカーとしての公式見解を記載させてい
たきます。

【報道製品について】

今回、NITE が使用した次亜塩素酸水は、「電解水」（塩と水、水と希塩酸を電気分解する
製法でできる次亜塩素酸水）です。

弊社の製品 TR+（ティーアールプラス）（以下弊社製品）は、混合方式という特殊製法で
製造されています。…【添付1】

【コロナウイルスへの効果について】

弊社製品での新型コロナウイルスへの実施試験については検査機関に検体がないため実験
は行っておりませんが、次亜塩素酸水（電解方式）による新型コロナウイルス不活化を北
海道大学とエナジック社が実証しました。

以下のリンクからご覧いただけます。以下の様に記載がありましたように、今回は、『電
解法』という手法での検証結果となりましたので、弊社製品は今回の報道には該当せず、
次回以降での検証となります。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e2af2c64a0f3a4f1372d115ee9711e87af09c8d6>

また、帯広産業大学においても新型コロナウイルスに対して次亜塩素酸水の不活化効果を
証明しました。以下のリンクからご覧いただけます。

<https://www.obihiro.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2020/05/act.pdf>

WHO の見解で「消毒剤を人体に噴霧させることは、いかなる状況であっても推奨されない。これは、肉体的にも精神的にも有毒である可能性があり、感染者の飛沫や接触によるウイルス感染力を低下させることにはならない」としています。

ここに記されている消毒剤とは、ホルムアルデヒド、塩素系溶剤、または第4級アンモニウム化合物など、特定の化学物質のことを指します。WHO「COVID-19に係わる環境表面洗浄消毒」(2020年5月15日)に記載しています。

次亜塩素酸水は消毒剤ではございませんので、引用されたこの文章はリンクしないと思慮いたします。

なお、「次亜塩素酸水」については、今回の委員会では判定に至らず、引続き検証試験を実施することとされました。

上記の試験結果などの詳細内容は

<https://www.nite.go.jp/data/000109487.pdf>

でご覧いただけ、24 ページに試験結果が記載されております。

その内容は、低濃度を除く「次亜塩素酸水」では、国立感染症センターの試験で新型コロナウイルスへの有効性が確認できましたが、北里大学の試験では有効性が確認できなかったというものです。

前述の通り、今回使用した次亜塩素酸水は塩水もしくは塩酸を電気分解する製法でつくり、最大でも約80ppm(通常40ppm~60ppm)の濃度の物になります。生成後、保管せずにすぐに使用することが基本になります。

新型コロナウイルスの対策として、低濃度の次亜塩素酸水や、遮光性などの基準を満たさない容器を使った製品、店舗に並ぶ頃にはほぼ水になっている製品もあり、NITEも危機感を持っていることが発表されておりました。今回のNITEが選別した製品サンプルは、濃度やpHが劣化したもので実験されたものと思われます。

弊社製品は上記電解法やその他製造法と比べ、特殊混合方式により生成される高濃度で安定する次亜塩素酸水です。弊社製品の濃度は通常250ppmで生成され、専用タンクでの保管で製造から1年間安定してご利用いただけることから医療、福祉施設関連をはじめ、食品製造等様々な分野でご愛顧いただいております。

【製品の安全性、空間噴霧の件】

『NITEにおける「次亜塩素酸水」空間噴霧について(ファクトシート)』はこちらにて記載されております。

<https://www.nite.go.jp/data/000109500.pdf>

弊社製品は、水に次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸を混合させて生成しております。
弊社製品に含まれる次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸は純度の高い水道法に基づいた原料を使用しており、日本水道協会（JWWA）の水道水殺菌に使用出来る基準値に十分適合致しております。…【添付2】

そのため、安全性の高い製品だと自負し製造しております。
飲用適の製品であるからこそ、空間噴霧も可能であることを前面に打ち出しております。
また、混合された水溶液は中性のため、塩素ガス発生等もございません。

実際、弊社が導入した食品工場や畜産業界、施設等長年に渡り空間噴霧を行っておりますが、気管支への障害、皮膚への障害を含め健康に障害を与えるような報告、事実は1件も受けておりません。

【製品表記について】

今回、報道された表記内容について要約すると

- ・pH 値の記載がないものへの警鐘
- ・濃度未記載のものへの警鐘
- ・製法記載がないものへの警鐘
- ・製造月末記載のものへの警鐘
- ・的確な保存方法、保管方法の明記が無いものへの警鐘
- ・遮光ボトルでないものへの警鐘

上記内容については、弊社製品はすべて開示致しております。…【添付3】

その他詳細の記載や表現については検証後お知らせいたします。

お取引企業様、お客様へご心配をおかけしておりますが、品質や安全性には自信をもっており、今後とも品質改良や試験などをメーカーとして責任をもって行って参ります。

【お問合せ】

日本トラスト化学株式会社

電話番号：03-3391-1100

FAX 番号：03-3399-2107

front@jtrc.tokyo

担当 田村/中村

以上